

初めての同時双方向型オンライン授業を実施しました

令和3年5月28日



在宅ケア概論の1限目はZoomのブレイクアウトルームを使用して“なりたい特定認定看護師”についてグループディスカッションを行いました。会って話す機会がなく、「他の人はどう思っているの？」と不安があった研修生も「思いは同じだった。」「考えていなかったことに気づいた。」という感想がありました。“なりたい特定認定看護師”を意識してこれから看護実践を行っていきます。

3限目は本学大学院医歯薬学研究部口腔科学部門地域医療福祉分野の白山靖彦教授から、徳島県人口動態の現状や、過疎化により「消滅集落」となる地域での活動について講義がありました。自分たちの活動の場をイメージしながら、家で最期まで過ごしたいと思う方に、何ができるか考えていかなければ、という気持ちを新たにしました。